

# プログラミング言語論 #02

## Haskell

2018-04-16

変数定義が `int ****x ;`  
関数定義が `xxxx f(int ** )`; ならば  
関数呼出しは `f(****x)`;

関数定義が `xxxx f(int ** )`;  
関数呼出しが `f(x)`; ならば  
変数定義は `int **x`;

変数定義が `int *x ;`  
関数定義が `xxxx f(int ** )`; ならば  
恒等式  $x = *&x$  より変数定義を `int **&x` ; と変形して  
関数呼出しは `f(&x)`;

すなわち

変 数 定 義 の \* 数  
= 関数定義の\*数 + 関数呼出の\*数

この講義では関数の型について考える。

それはプロトタイプ宣言についてあれこれ考えることと同じ。

しかし C 言語のプロトタイプ宣言はわかりにくい。

例えば引数が 2 引数関数へのポインタの配列型で返値が 1 引数関数へのポインタ型の関数 f のプロトタイプ宣言

別の言語を使ったほうがマシである。

そこで Haskell を導入する。

# Haskell 言語

<https://www.haskell.org/>

- 純関数型プログラミング言語
- Haskell 言語の利用
  - ▶ コンパイラ： ghc
  - ▶ インタプリタ： ghci
  - ▶ オンライン IDE<sup>1</sup>： <https://repl.it/languages/Haskell>

---

<sup>1</sup> IDE=Integrated Development Environment, 統合開発環境

# プログラム例の作成と実行

## 編集：

Main.hs (中央の編集パネルに表示されているファイルを使う)

```
1 module Main where    -- repl.itでは必ず必要なおまじない
2
3 main :: IO ()         -- repl.itでは必ず必要なおまじない
4 main = return ()      -- repl.itでは必ず必要なおまじない
5
6 x :: Int
7 x = 10
```

## 実行：

- ① 実行ボタンを押すと編集集中のファイルが右側のパネル（これを**インタプリタ**という）にロードされる
- ② main 関数が自動実行されるが、その後も入力待ちになるので Haskell の式を実行できる

実行ボタンを押さなくても入力可能だがファイルがロードされていない

# 変数に関する構文

## 変数に関する型宣言文と定義文

```
1  -- comment
2  →xxx:: YYY←
3  xxx= vvv
```

- ① コメント文 (--)で始まる)
- ② 型宣言文 (行 2)
  - ▶ 変数名 (必ず小文字で始まる．自分で定義する時もこのルール)
  - ▶ ::
  - ▶ 型名 (必ず大文字で始まる．自分で定義する時もこのルール)
- ③ 定義文 (行 3)
  - ▶ 変数名
  - ▶ =
  - ▶ 値 (型ごとに見かけ上の特徴がある)

# 講義で使う型 1

## Int:64bit 整数

- $(+)$ ,  $(-)$ ,  $(*)$  : 加減乗
- $(^)$  :  $n$  乗

注意：負数は括弧でくくるのが安全：「 $1 - -1$ 」よりは「 $1 - (-1)$ 」

実数は都合により途中まで無視（都合により存在していないことにします）

## String：文字列型

C 言語と同じくダブルクォートで囲む

- $(++)$  左右の文字列を連結する

## 講義で使う型 2

Bool：真値=True と偽値=False をまとめた型<sup>2</sup>

Bool 型を引数に取る関数・演算子

- (||), (&&)：C 言語と同じ
- not：C 言語での (!)

返値<sup>3</sup>が Bool 型になる演算子

- (==), (<), (>), (<=), (>=)：C 言語と同じ
- (/=)：C 言語での (!=)

()：C 言語の void にほぼ相当

---

<sup>2</sup>C 言語にはない型

<sup>3</sup>返り値は Google で 18 万件、返値は 2 万件ヒット。同じもの。



## 型と関数・演算子の対応

### Int 型

- 加減乗, div, mod

### String 型

- (++)

### Bool 型

- (||), (&&), not

### 以上の型で共通に利用可能なもの

- (==), (/=), (<), (<=), (>), (>=)

## 確認事項

- ① 大文字小文字の区別
- ② C 言語との型名の違い，存在しないもの
- ③ プロトタイプ宣言と類似したものの存在
- ④ 定義と宣言の違い
- ⑤ コメントの書き方

# プログラミング言語論専門用語

## 1

### declaration, 宣言

そういうものが存在していることにする．型を決める．

### definition, 定義

メモリ上に場所を確保し，名前と番地の対応を確定する．

# プログラミング言語論専門用語

## 2

### function, 関数

名前の右に全ての引数が並ぶという構文を持つもの。

### operator, 演算子

関数のルールに沿わないもの。

- 例えば自分の左右に引数が並ぶ。
- 多くの場合、記号文字で表すがそれは定義ではない。